

佐渡の観光振興と

スポーツリズム



坂下善英氏 (佐渡国際トライアスロン事務局長)
(元(社)佐渡観光協会事務局長)

2010年11月26日(金)

15:00 ~ 16:30

7405 教室

教養文化研究所講演
学部 DAY 講演企画

2010年度 現代文化学部学部DAY講演

11月26日(金)・7504教室

学内講演プログラム

b. 佐渡の観光振興とスポーツツーリズム(15:00~16:30)

(講師:坂下善英[佐渡国際トライアスロン事務局長])

講演内容: 1991年に120万人を越えていた佐渡島への入込客数は年々減少し、今日60万人を割り込むに至った。この背景には、佐渡島が、従来型の団体客への対応に偏り、近年の個人旅遊型の観光スタイルに十分に対応し切れていないことや、新潟~佐渡間の交通運賃の相対的な割高感などが挙げられる。講師の坂下善英氏は、佐渡観光協会事務局長の立場から、これらの問題の抽出と解決に取り組む、その一端としてさまざまなスポーツイベントを企画・運営されてきた。佐渡国際トライアスロン、スポニチ佐渡ロングライド、佐渡ヒルクライム大会、佐渡トキマラソンなど、実施の背景や、運営組織のあり方、予算規模などが異なるいくつかのイベントを運営し、スポーツツーリズムの導入に積極的に取り組んできた、実体験に基づく、観光振興のありかたを講演いただきます。佐渡島は2011年度国内観光研修の研修先となります。来年履修を予定している諸君は、佐渡の魅力を学ぶ良い機会と考えてください。

主な業績: 「冬紀行」の企画・実施による冬の旅行需要の創出

1988年: アースセレブレーションの実施

2000年: 「相川ふれあいガイド」制度のスタート

2005年: 全島の観光協会の統合・法人化に尽力

2009年: 佐渡ヒルクライムの企画・運営

2010年: 佐渡トキマラソンの企画・運営